

SINCE 2005

Vol.225
monthly issue

かじ中通信

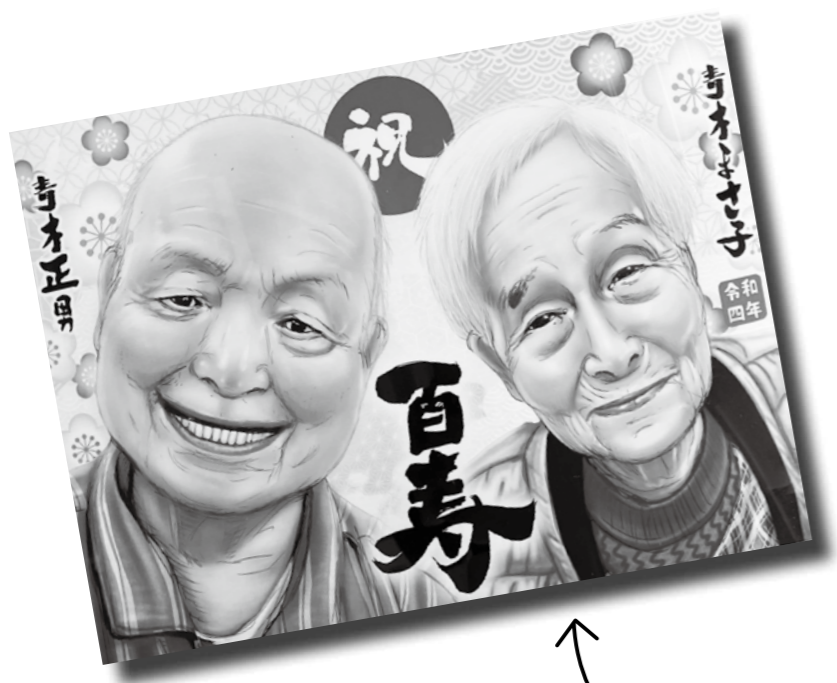
January 2024



特集 ごちようじゅふうふ

夫婦そろって101歳

夫婦そろって101歳



お孫さんが描いた《正男さんとまさ子さん》



ご
ち
よ
う
じ
ゆ
ふう
ふ

今

の時代、長寿の方は結構いらっ
しゃいますが、ご夫婦そろって無
事に百才を迎えられるのは稀

ではないでしょうか？加子母は勿論、中津
川でも他にないと聞きましたが、きつと岐
阜県内でも多くない事でしょう。

そのご夫婦とは、小郷の青木まさ子さんと
正男さんです。しかも、お二人共小郷生ま
れ同級生。お二人にどれほどの思い出話
があるか：想像に余りあります。お二人に
は三人のお子さんがあり、現在まさ子さん
は息子さん夫婦・お孫さん夫婦そしてわん
ぱく盛りのひ孫さんの四世代で賑やかに暮
らしておられます。（正男さんは現在、恵翔
苑でお過ごしです。）

まさ子さんの日常は、だいたい六時頃起
きてテレビをつけ七時頃には台所に来て、
ご飯・お味噌汁・目玉焼きの朝ご飯をしっか
り食べ、日中は部屋で猫の相手をしたり寝
たりして過ごされています。まさ子さんの
部屋に一緒に暮らす猫のミニ君は、耳が遠
くなつたまさ子さんの一番の話し相手かもし
れません。暖かい時期は草取りや落ち葉を
履いたり：と外に出るのを楽しんでおられ
るのを、家の方達は心配しながらも黙って
見ておられるそうです。もう少し前までは、
毎朝起きるとご自分の下着を手洗いし、物
干しにかけるのが日課だったそうです。そ
して冬になると、それがカチカチに凍って下

がつているのが青木家の風物詩：まさ子さ
んが今日も元気な印。一句できそうな風景
が浮かびます。娘さんが買ってくれたぬり
絵を見せて頂きましたが、すごく細かい絵
の線からはみ出る事なく、感心するほど丁
寧に綺麗に塗られていました。書く事がお
好きなのか、日記も長い間書いておられた
そうです。息子嫁のやよみさんは三十六才
の時ガンになり、余命も長くないと言われ
二ヶ月半入院した事がありました。その時
まさ子さんは、六年生・四年生・年中の三人
の孫の面倒を見ながら毎日の子供達の様
子を書き残し、やよみさんが退院された時
にその日記を渡されたそうです。そして毎
日地蔵様に行き、回復を一生懸命祈るま
まさ子さんの姿があったと、やよみさんはあどか
ら人に聞いたそうです。奇跡的に回復して
今は元気いっぱいなのやよみさんは、「よくして
もらったから、今はお婆ちゃんがしたいよう
に自由に暮らして欲しいし、できる限り最
後までうちで見守りたい。」とおっしゃいます。
耳は遠くても、お話される声は大きくはつ
きりしているまさ子さん。今楽しいのはどつ
いう時ですか？とお聞きすると「嫁さんに
大事にしてもらって、お陰にママであるな。」
と。

どうぞ今年もご夫婦そろってママでお過
ごしく下さい！

わが家の Pet!

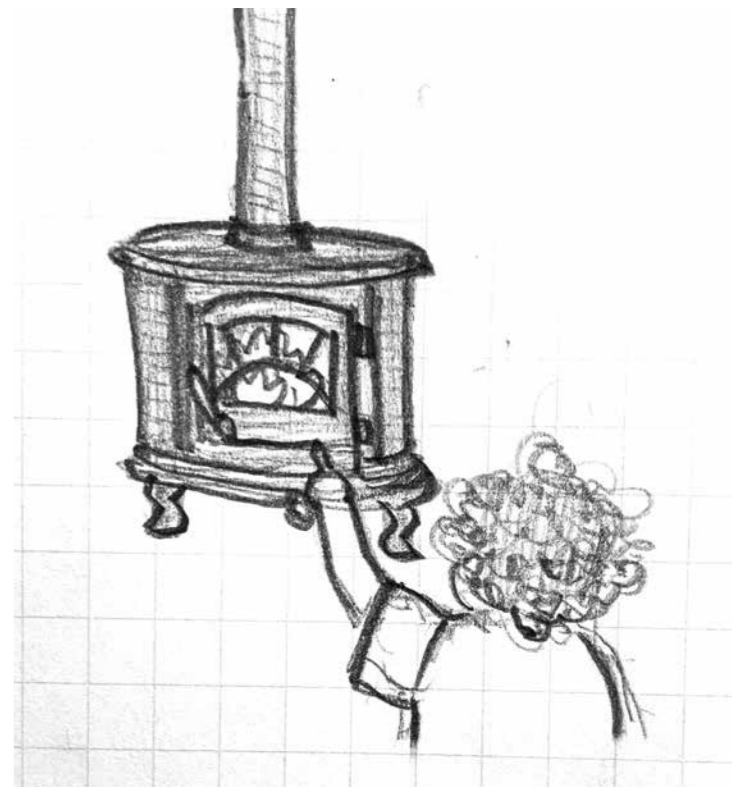


万賀
古田れおくん 1才
#40

先月号に続いて、ボクは万賀の喫茶店みるきー&まろんの子だよ。
3匹兄弟で生まれて、2匹は加子母にお嫁に行って、
それぞれのお家で可愛がって貰ってるよ。
ごはんを食べることが大好きだよ。

佐野智哉の キヅキノート

寒くなり、暖炉を使う季節になってきました。
毎日薪をくべて、火をつけますが、なんだか火のつきがよくありません。
そこで、次に休みの日に煙突掃除をしました。
煤が舞って、鼻の中も黒くなってしまいましたが、綺麗になってパッと火がつくと、やっぱり気持ちがいいものです。
メンテナンスはいるし、スイッチを押すだけではないため、
手間はかかるけれど、火を見て過ごす時間は不思議と落ち着いて、
欠かせないルーティンになっています。



コウノトリ

	2022年度		2023年度	
	男	女	男	女
4月	0	1	0	0
5月	1	0	1	0
6月	1	0	0	0
7月	0	0	0	0
8月	1	0	1	0
9月	0	0	0	0
10月	2	0	1	0
11月	0	0	0	0
12月	0	0		
1月	2	0		
2月	1	0		
3月	0	0		
計	8	1	3	0

(令和5年12月7日現在)

かしも通信文芸

短歌 樹脂採りし傷痕幹に残りて巨松に移る年月のある 田口春娘

短歌 明日だけどうにかこれで過せると妻は淋しく配給米とぐ 細川茶骨

短歌 生活に強く生きむと思ひつつ時には心崩るる日あり 安江潔

かしも紀行

里山スケッチ

～尾張藩主、徳川義親さんを身近に感じて～

寒さが緩んだ小春日和の12月8日、名古屋の徳川美術館へ行く機会がありました。
「徳川林政史研究所」というところの百周年記念ということで、「將軍と尾張徳川家」「尾張藩と木曾山」というタイトルの企画展も同時に開催されていました。木曾山といえば加子母の山です。展示資料も、江戸時代の加子母周辺が尾張藩の直轄地だった時の絵図があり、そこには加子母という地名も明記されています。細かいキャプションの文字に、メガネを上げたり下げたり、目をしばたせながらも、興味を持って読む事ができました。
今、私達の住んでいる加子母、また、その周辺の森林が守られ、管理されてきたのは、尾張徳川家の最後の当主、19代徳川義親(よしちか)さんの功績が大きかったそうです。彼は、東京帝国大学を、25才で卒業するとき、卒業論文を、木曾山をテーマにして提出したそうです。でも、その時代の時流には合わず、大学からの良い印象はなく、最下位での卒業になったということでした。それにもめげず、森林の管理、実態を調べる為、ご自身で木曾山を歩き、加子母にも何度か訪れています。その当時、徳川の御殿様が加子母に来るということは大変な事だったに違いない、加子母中大騒ぎだったのではと想像されます。義親さんを身近に感じたもう一つは、北海道の開拓に力を注いだと書かれていることです。農作業の出来ない長い冬に、なんとか現金収入にならないかと、木彫りの熊を作る事を奨励し、冬の現金収入に繋げたそうです。そういえば、まだ多治見に住んでいた頃、他所の家に行くと、熊の彫り物が玄関にかざってあるのを良く見かけました。それも、義親さんの政策が、昭和の時代まで浸透していたのだと、この企画展を見て、合点のいくことでした。
徳川家康がいて、尾張徳川家があり、その当主、徳川義親さんがいて、今の加子母に繋がっている。壮大な歴史ドラマ!

◆加子母小中PTAからのご案内◆

R5年12月16日、明治座に大前光市さんを招いて講演会を開催しました。大前さんはパラリンピック閉会式に出演したこともある義足のダンサーです。非常に感動的な講演でした。12月下旬から1月末までYoutubedeで配信しますのでぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/@kashimopta>



編集後記

編集長/秦雅文

東京へ出る機会がある度に展覧会に行くのが楽しみで、東京都現代美術館のホックニー展も良かったけど思ったほど感動は少なく、世田谷美術館の倉俣史朗の展覧会の方が僕には魅力があった。しかし、それより面白かったのは、バイオリニストの白井圭さんとの打ち合わせだった。

ちょうどタイミングが合い東京で彼が今年度から始めた鶺鴒音楽アカデミーの事で話をする事になった。アカデミーの立ち上げについては聞いていたので、彼の音楽家として芸術的な表現にはいつも刺激をもらえるので協力するつもりでした。

当日は奥様お手製のボボティー(南アフリカ料理)やスープを食べながらホームページをどうすればいいかなど、まずは相談にのるだけのつもりが、話は一気に進んで、その場でメインやレンタルサーバの契約まで完了させ、後はデザインだけという状態になった。

岐阜に戻ってホームページをカタチにすると、来年の活動が楽しみになってきた。この上ない雰囲気味わう絶好の機会だ。サポーターのイベントでは、中ヒデヒトさんも参加する。今は目下夜なべの編曲中だそうです。

かしも食堂

昔から伝わる絶品料理を紹介!
食には文化があらわれる。



ゆず大根

先月、坂下公民館絵手紙教室で柚子を沢山頂いた。家の前に柿のように一杯なっていて感激。加子母では柚子がならない。近所や友達に柚子をお裾分けすると「柚子をどうやって料理するの?」と聞かれた。柚子がならない加子母では柚子料理もしないこともわかった。恵那市笠置地区は柚子を特産物として栽培している。柚子祭もある。ゆべしを皆で集まり一人10個位作る習慣もあります。

塩分の多い漬物に柚子を入れることで、美味しくて薄味に出来ます。柚子を料理に使いませんか?

柚子味が大好きです。地球温暖化で柚子も加子母でも沢山ならないかなー

材料

- 大根
- 柚子
- 酢
- 砂糖

作り方

1. 大根を拍子切りにする。
2. 塩で大根を揉む。
3. 大根から出た水は捨てる。
4. 柚子の搾った汁と酢、砂糖を入れて味を整える。最後に柚子の皮を細かく切り入れる。

柚子の使い方

- ☆柚子の皮を千切りにして干して粉にして使う
- ☆柚子ジャム☆搾ったかすはお風呂の入浴剤として使う。



絵手紙: 加子母公民館絵手紙教室協力
加子母の美味しい料理や昔の料理など教えてください。
福井三月 ☎ 0573-79-2627

小郷 けいちゃんの こざと

お持ち帰りも好評です!

Tel: 79-3618
(サブロクジュウハチ)
定休日 月・火曜日



ニワデン

(一財)岐阜県消防設備協会会員

- 消火器の点検、販売、廃棄処分ご相談ください。
- 悪質な消火器の訪問販売にご注意を!

Tel. 79-2285



かしも通信
2023年12月21日発行 No.225

- Publisher Hara Yuumi
- Editor in Chief Hata Masafumi
- Deputy Editor Honma Kiyoko
- Editors Tanaka Hiroko, Sato Yoko, Sano Tomoya, Fukui Yayoi, Susaki Yusa, Fukui Rie, Taguchi Sachiko, Niwa Junichi
- Correspondent Zenda Nao
- Illustrator Honma Kiyoko



かしもっ子だよ全員集合!



中 加子母教育の日



小 校外で学ぶ~社会科見学~



こ 加子母分署の方と防災訓練を行いました

中学校 ▶ 11月26日、「加子母教育の日」で中学校は総合学習の発表会を行いました。

1年生は森を育て伐採し、製材して建築資材にしたり商品にしたりする流れを保護者や地域の方に向け発表しました。前もって高山市立宮中学校とリモートで交流し「こうしたら分かりやすいよ。」とか「このほうが伝わりやすいよ。」とアドバイスをもらっていたので発表当日は堂々としたものでした。

2年生は職業講話や職業体験から学んだこと、感想などをグループディスカッションしました。今まで講話をしてくださった講師の先生方に加わっていただき、「大人になるってどういうこと。」「働くってどういう意味があるの。」と深い内容の対話ができました。

3年生は自分の生き方と加子母の未来について考えるディスカッションを行いました。今まで関わってくださった講師の先生や保護者の方と対話する中で、実体験から多様な考えを聞き、自分の将来と照らし合わせながら考え、話すことが出来ました。

3年後5年後がなかなか見通すことのできない世の中ですが、幅広い年齢の人達からのアドバイスをもらい、自分の未来について考える機会はとても意味深く、とてもワクワクする時間となりました。

小学校 ▶ 加子母小学校「社会科見学」続編です。6年生は12月1日に「博物館明治村」へ行きました。

明治時代の貴重な建物などがたくさんある有名な施設です。事前に毎日に見学場所や見学順を決めて、出かけました。明治村に到着すると、たくさんの小学生が見学に来ていたため、子供たちは計画通りに回ることができるかと不安になっていました。しかし、校長先生の「人生は選択の連続です。計画通りに行かないことばかりです。だからこそ、みんなで話し合っその都度選択し、よい研修にしましょう。」という言葉に励まされ、見学を開始しました。班の仲間と相談し、臨機応変に予定を変更し、どの班も時間内に研修を終えることができました。

小学校最後の社会科見学で、歴史について見学を通して学ぶとともに、仲間と協力し困難を解決する力を付けることができました。これからの生活につながる学びと大切な思い出が、また一つ増えました。

こども園 ▶ 12月1日に加子母分署の消防士さんにきていただき、防災訓練を行いました。最初に日頃の子供達の避難訓練の様子を見ていただきました。

今回は火災を想定して実施しましたが春に比べると落ち着いて避難できており、消防士さんに褒めてもらいました。そして職員の消火訓練と、体に害のない安全な煙を空き教室に充填させ避難する「煙体験」も行いました。白い煙がいつかの室内は薄暗く前が見えないので姿勢を低くさせ、ハンカチやタオルで口や鼻を多くゆっくり進んでいく練習をしました。進む時にお箸を持つ方の手(右手)で床や壁を触って進むと良い事を教えてもらいました。冬場はストーブ等の暖房器具を使用するので、危険がないよう園でも気を付けていきたいです。

乳児 ▶ 加子母・付知子育て支援センターくるりんば感染症拡大防止対応の「くるりんば開放日」を設けています。

乳



こちら総合事務所です

このページでは、加子母総合事務所からみなさんへ、地域に密着した情報をお知らせします。
みなさんの身近な地域情報をお寄せ下さい。(加子母総合事務所:0573-79-2111まで)

1月の行事予定

1	月	元旦 総合事務所閉庁(～3日) 新年互礼会(9～水無神社)
2	火	
3	水	
4	木	可燃ごみ年始初め(以降、通常収集) 【こども園】保育コース保育開始
5	金	
6	土	
7	日	二十歳の奉告祭(10～水無神社)
8	月	成人の日
9	火	【こども園】始業式、幼稚園コース保育開始 【小学校】冬休み明け集会 【中学校】あいさつ運動 【中学校】冬休み明け集会
10	水	【小学校】書き初め大会
11	木	【こども園】新年会
12	金	【こども園】身体測定 【小学校】書き初め展(15日まで) 【中学校】3年生学年末テスト
13	土	
14	日	大型ごみ(9～13)
15	月	
16	火	【こども園】避難訓練
17	水	3歳児健診(午後～福岡会場)
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	文化財防火デー合同訓練(9～明治座) 不燃・資源・硬質ごみ(16～17)
22	月	【小学校】中津川市到達度テスト(2・4年)
23	火	人権相談(13～15) 【小学校】中津川市到達度テスト(2・4年)
24	水	6か月児・1歳児相談(付知会場) ↑ 受付時間は個別で案内します 【こども園】誕生日会
25	木	区長会(14:30～) BCG予防接種(午後～福岡会場)※要予約
26	金	【小学校】フレンドパーク 【小学校】漢字検定(希望者)
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	【中学校】新入生半日入学
31	水	

ヘルプマークをご存知ですか？

ヘルプマークとは義足や人工関節を利用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方々が、周囲の方に手助けが必要としていることを知らせ、援助を得やすくなるようにするマークです。ストラップを使用して、鞆等に着けることができます。ヘルプマークを見かけたら「思いやりのある行動」をお願いします。

ヘルプマークは希望される方に無償で配布します。

お一人につき1個までです。

配布場所 中津川市役所 社会福祉課
各総合事務所・地域事務所
中津川市市民病院



年末年始の業務のご案内

年末年始の業務のご案内です。御用のある方は、お早目にお済ませください。

施設名等	年末の業務	年始の業務
加子母総合事務所	28日(木)まで	4日(木)から
加子母公民館	26日(火)まで	6日(土)から
加子母図書室	26日(火)まで通常 27日(水)～28日(木) 9:00～17:15	4日(木)～5日(金) 9:00～17:15 6日(土)から通常
加子母歯科診療所	27日(水)まで	5日(金)から
コミュニティバス	28日(木)まで	4日(木)から

※図書室の本の返却は年末年始もできます。総合事務所前の水色の返却ボックスをご利用ください。

図書室だより

【1月おすすめ図書】

■われら闇より天を見る(著 クリス・ウィタカー)

自称「無法者」の少女ダッチェスと、過去に囚われた警察署長ウォーク。彼女たちの町に、かつての事件の加害者ヴィンセントが帰ってくる。彼の帰還はかりそめの平穏を乱し、ダッチェスとウォークを巻き込んでいく。そして、新たな悲劇が起こり…。

■池上彰が大切にしているタテの想像力とヨコの想像力(著 池上彰)

生成AI時代を生き抜く想像力の翼を広げよう! 未来を見つめて自分を変える、心を見つめて人間関係を変える。日本人が想像力を伸ばせない7つの原因を解説。

■銭天堂 ふしぎ駄菓子屋 19(著 廣嶋玲子)

ついに六条教授の新たな計画が始動する! 銭天堂に研究所を破壊された六条は、そのときの怪我から回復し、紅子への復讐プランを練り上げ…。ライバルバルーンやドラマチックどら焼きなども登場する、シリーズ第19巻。



加子母の人口と世帯数(令和5年12月1日現在) 世帯数:938世帯 男:1,189人 女:1,228人 計:2,417人